

毎週日曜発行  
2023 12/10

# こども新聞 週刊がほピョンプレス



河北新報社 TEL.022-211-1111(月曜から金曜)



## 地球のためにできること

### 防災訓練に参加、新聞を発行

きょうのテーマ

みんなは、自分の住む地域の防災訓練に参加したことがあるかな？石巻市桃生中（生徒156人）は、11月5日に行われた市総合防災訓練に参加し、2、3年生は自作の新聞で地域の人々に備

11 住み続けられるまちづくりを



# 「備え」への大切さを訴える

えの大切さを訴えました。国連の持続可能な開発目標（SDGs）の11番目「住み続けられるまちづくりを」の担い手として期待されます。



同市桃生地区は内陸部に位置し、東日本大震災時、生徒たちは幼く当時の記憶はほとんどありません。今年9月、2年生は震災遺構の気仙沼向洋高旧校舎（気仙沼市）、3年生は大川小（石巻市）を見学し、学んだことを班ごとに新聞にまとめました。市総合防災訓練の一環で、計11カ所の避難所で新聞を配り、内容を発表しました。千田ももさん（15）は



震災遺構を見学してまとめた新聞を地元住民の前で発表する石巻市桃生中の斎藤さん（左）ら=11月5日

「未来を拓く大川小」のテーマで記事を書きました。「『未来を拓く』は校歌のタイトルで、野外ステージの壁面に残っていました。命を守り未来を拓く場所として、この言葉を伝えなかった」と山内藍理さん（15）は小

学生に、新聞で使った写真を見せながら語りかけました。「避難場所をきちんと決めていなかったことが大きな被害につながりました。準備をしっかりしておこう」「壊れてしまった街並み」と題し、津波の恐ろしさについて説明した斎

藤凌駕さん（15）は「一生懸命聞いてくれたので、話したかいがありました。災害は怖いけれど、みんなが備えれば怖さも被害も軽減できる」と満足そうです。



中学生の発表を聞いた中津山上町内会会長の岡田和朗さん（67）は「実際に見て聞いて感じたことを自分たちの言葉で伝えてくれて、頼もしいと感じた。改めて防災意識をを持たなければと思った。何度でも発表して大人を刺激してほしい」と目を細めました。同中の只埜昌美教頭は「高評価をいただいた。新型コロナウイルス禍で交流が少なかったので、新聞発表を含め防災訓練で地域住民と中学生が互いに顔を合わせることができて良かった」と語りました。

### 今週の注目ニュース

◇12日（火）漢字の日  
日本漢字能力検定協会が決めました。毎年、1年間のイメージを表す漢字1文字を全国から募集し、京都の清水寺で漢字の日に発表します。昨年は「戦」。今年は何んな字が選ばれるでしょうか。

きょうの紙面

- 2面 イマ★どきりポート
- 3面 3分チャレンジ
- 4・5面 わが校わがまち スクール通信
- 6面 くわしく学べる！ こども英語
- 7面 投稿特集
- 8面 かほく防災記者リポート

みんな思い出

みんな動こう

みんな知りたい

みんな守ろう

みんなトモダチ